

**日本大学薬学部 令和5年度  
第1回男女共同参画意識啓発講演会**

**「子宮頸がん予防最新情報  
について」**

**講師：宮城 悦子 氏**

横浜市立大学医学部 産婦人科・主任教授  
横浜市立大学附属病院 産婦人科・部長  
次世代臨床研究センター(Y-NEXT) センター長

◆子宮頸がん予防のため、日本では2022年からHPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチン接種の再勧奨が始まっています。2023年4月からは、高い感染予防効果があるとされる「9価」のワクチンも追加されました。HPVワクチンは女性だけの問題ではなく、男性の接種もパートナーを守っていく上で大切な問題です。最新情報を御講演いただくことで、子宮頸がんについて考えましょう。

**日時：令和5年9月22日（金）  
16:30～17:30**

**場所：511講義室**

**対象：学生および教職員**

**主催：日本大学薬学部男女共同参画委員会**

**連絡先：047-465-2111, [pha.general-info@nihon-u.ac.jp](mailto:pha.general-info@nihon-u.ac.jp)**